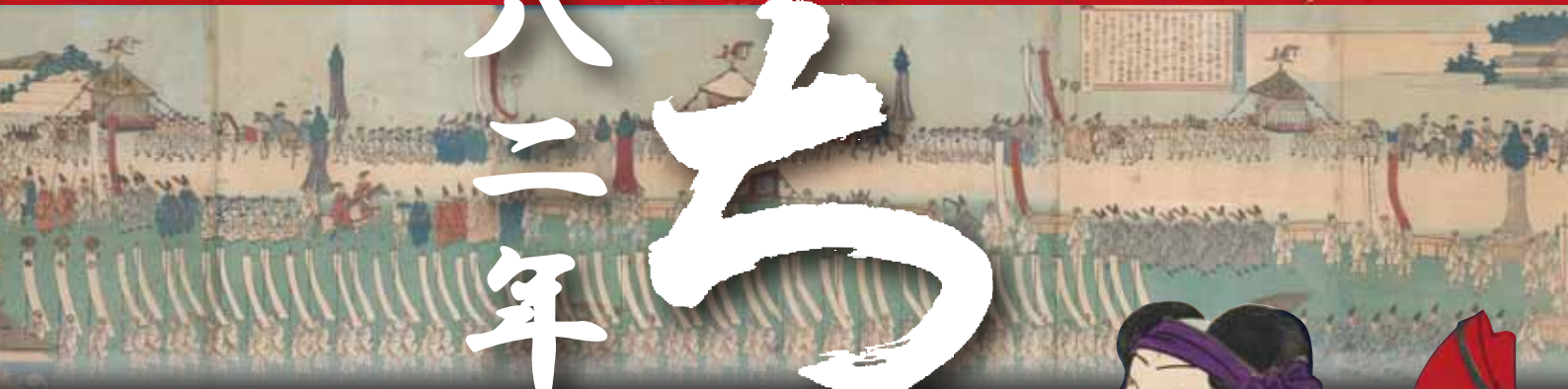




本籠町傘鉾垂



長崎諏訪神社大祭式行列図



石崎融思 御神事画并戯賦甘韻扇面

ふん 三 八 二 年 展



蘆屋道満大内鑑

2016年9月3日(土)～10月16日(日)

時間／8:30～19:00 (最終入館30分前)

会場／2階歴史文化展示ゾーン 美術展示室

観覧料／大人600円(480円) 小中高校生300円(240円)

※常設展観覧料込み ※長崎県内の小中学生は無料、()は15名以上の団体料金

※障がい者手帳(身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳)保持者及び介護者1名は無料です

くんち

三八二年展

9月3日(土)～10月16日(日)

長崎くんちは1634年(寛永11)、二人の傾城が能を奉納したことを始まりとします。1705年(宝永2)、

お下りを中心とする神事の原型が整えられました。

2016年の踊町は上町、油屋町、元船町、今籠町、鍛冶

屋町、筑後町の6カ町です。華やかな傘鉾は町のシンボル

として、また町の守護霊が宿る神聖な飾りとして行列の

初めに置かれます。お下り・お上りの際には、傘鉾も人々

と神輿のお供をします。町の統併合によって、かつて姿を

見せていた傘鉾は歴史資料の中に見られます。

江戸時代には、くんちの行列の中に大薩摩や踊りのた

めの舞台等、現在見るのではない演^たし物や装置が並んで

いました。今年、奉行所では江戸時代の長崎くんちがよく

わかる「崎陽諏訪明神祭祀図」(大阪府立中之島図書館収

蔵)の原寸大模型を展示いたします。くんちの歴史はもち

ろんのごとく、行列に注目した展示もみどころです。



東上町 剣舞 (大正14年)



油屋町 本踊 (昭和6年)



鍛冶屋町 七福神 (大正13年)



今籠町 本踊 (明治42年)



下筑後町 獅子舞 (大正13年)



元船町 川船 (昭和55年)

要事前
申込み

食文化体験 くんち料理

長崎くんちのときに食べられていた長崎伝統のくんち料理をいただきます。

[講師] 脇山壽子氏(郷土料理研究家)

[日時] 10月5日(水) 13:30～15:00

[場所] 立山亭 [定員] 20名

[参加費] 2,000円(常設展観覧料込み)

要事前
申込み

長崎学講座スタンダード

テーマ:長崎の絵師・石崎融思が“書いた”長崎くんち

講師:白木菜保子(当館研究員)

[時間] 9月25日(日) 14:00～15:30

[場所] 1階ホール

[料金] 聴講無料

[定員] 140名

要事前
申込み

おはなし会 <くんち>

くんちのお話を聞いた後、オリジナルのてぬぐいをつくります。

[時間] 10月1日(土) 10:30～11:30

[場所] 立山亭

[定員] 20名【幼児～小学校低学年】

[料金] 入場無料

要事前
申込み

長崎刺繍体験

長崎くんちとともに発展してきた長崎刺繍を体験しませんか。

[日時] 9月2日(金)・9日(金)・16日(金)・21日(水)

22日(木祝)・23日(金)・30日(金)

10月7日(金)・8日(土)・9日(日)・14日(金)

①10:30～ ②14:00～

[場所] 立山亭 [参加費] 1,000円

[対象] 小学3年生以上 [指導] 長崎刺繍再発見塾

※10月7日～9日まで長崎刺繍再発見塾の塾生が製作した桶屋町の

傘鉾の垂「十二支刺繍」を展示します。

要事前
申込み

今年のくんち 速報写真展

博物館職員が撮影した今年のくんちの見どころを写真で紹介。あの感動をもう一度。

[時間] 10月12日(水)～30日(日) 8:30～19:00

[場所] 2Fロビー

[料金] 観覧無料